

大幅賃上げで
暮らしを守ろう

航空連ニュース

航空労組連絡会
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル
Tel 03-3742-3251
Fax 03-5737-7819
No.1046(38-4) 2024年2月24日

生活苦しい57%、人員不足87% 職場の安全低下鮮明に

| 24 春闘統一アンケート結果 | | 単位：% |
|----------------|-------------|-------------|
| 回答：1323 人 | | カッコ内前年 |
| 生活実態 | かなり苦しい | 20.1 (27.6) |
| | やや苦しい | 36.5 (30.9) |
| | まあまあだ | 36.9 (35.3) |
| | ややゆとりがある | 4.6 (4.5) |
| | ゆとりがある | 1.9 (1.7) |
| 人員 | 不足している | 87.2 (85.9) |
| | 足りている | 12.8 (14.1) |
| 関心事 (3つ選択) | 健康不安 | 24.8 (24.8) |
| | 雇用不安 | 10.5 (10.7) |
| | 航空安全への不安 | 13.4 (8.7) |
| | 技術力・スキル低下 | 14.8 (14.2) |
| | 旅客サービス低下 | 5.2 (5.6) |
| | 労働条件切下げ不安 | 19.4 (23.4) |
| | 組合力低下 | 12.0 (12.5) |
| 安全 | コロナや感染対策 | 2.7 (8.2) |
| | 安全は向上した | 10.6 (18.8) |
| | 安全は低下した | 33.9 (28.2) |
| | どちらとも言えない | 55.5 (52.9) |
| | ヒヤリハット経験 | 26.2 (24.5) |
| ヒヤリハットなし | 73.8 (75.5) | |

※項目ごとの回答率。

昨年は、賃上げや一時金の回復傾向が見られましたが、物価上昇の影響を受けて、1年前と比べ私たちの生活が改善していないことがわかりました。職場の人員不足も87%が感じており、安全面でも低下傾向が顕著になっています。また、4人に1人がヒヤリハットを経験していることが、航空連が行った春闘統一アンケートで浮かび上がりました。(表参照)

生活実態では、「かなり苦しい」「やや苦しい」を合わせ56.6% (前回58.5%)。「かなり苦しい」は前回比7.5ポイント減り、「やや苦しい」が5.6ポイント増となりましたが、全体としては横ばいでした。人員については、87.2%が不足していると感じており、「足りている」割合は12.8%でした。運航再開・増便のなか、人員不足はより深刻になっており、人員増は待ったなしです。

関心事(3つ選択)については、関心の高い順に「健康不安」24.8%、「労働条件切り下げ」19.4%、「技術力・スキル低下」14.8%となり、前回同様の傾向を示しました。安全関係では、「安全は向上している」10.6%に対し「低下した」33.9%、「どちらとも言えない」55.5%でした。職場の安全が低下傾向であることが示され、「ヒヤリハット経験」は26.2%と4人に一人がヒヤリハットを経験しています。具体的な事例については、運航乗務員や客室乗務員、グランドハンドリングなどの110人からコメントが寄せられました。

今回の調査では、ハラスメントに関する新たな調査も行われ、133人からコメントが寄せられました。特に上位職からのパワハラに関するコメントが多く、これらの

コメントを分析し、より良い職場環境の構築に向け活用してまいります。

これから春闘の労使交渉が本格化します。生活を守る賃上げや勤務改善など、より良い働き方を目指し取り組んでいきましょう。

以上